



令和3年度 幼稚園祭

作品紹介

～おひさまホール～

各展示場所の作品紹介です。参考にご覧いただければと思います。

年少児

「新聞紙粘土のオブジェ」

子どもたちが使ったのは、新聞紙でできた粘土です。身近にある新聞紙が粘土に変わっていく過程も楽しんで製作してきました。個性豊かな作品をご覧ください。



「千歳あめ袋」

子どもたちの健やかな成長を願って千歳あめの袋を作りました。はさみやのりなど、いろいろな道具を使って時間を掛けて作ってきました。



「自分の顔」

顔を描くことが上手になってきた年少さん。今回は眉毛やまつ毛など細かい部分も意識して描くことを頑張りました。手形も付けてかわいらしい作品になりました。



年中児

『りんごの宝箱』

2週間ほどかけて、りんごに15回和紙と新聞紙を交互に貼り重ねて作った作品です。隙間なく丁寧に貼ることを頑張り、自分だけの大切な宝箱が完成しました。



『里芋畑で何したい？～観察画と自分の絵～』

里芋の葉の観察画を描き、畑を表現しました。細かい葉脈や、色にも個性が表れています。畑の中で小さくなった子どもたちが思い思いに楽しんでいる様子にもご注目ください。



年長児

『運動会の体験画』

運動会で楽しかったこと、頑張ったことを思い出しながら鉛筆・クレヨン・個人絵の具を使って描きました。体の動きや表情などから、運動会当日の雰囲気を感じて頂けたら嬉しいです。



作品介绍

～すみれ組～



年中児

『共同製作～わくせいキャベジの動物たち～』

学年で親しんできた「わくせいキャベジ動物図鑑」という絵本を題材に、『キャベジ』という惑星に住んでいる動物をみんなで考え作りました。

どのような動物か、どのような素材や技法で作るか、みんなでアイデアを出し合った共同製作の作品です。



年長児

『顔の観察画』

鏡を使って顔のパーツや細かなところまでじっくり観察して自分の普通の顔と好きな表情の顔を描きました。

普通の顔と表情の顔の違いを発見しながら描くことを楽しんでいました。



『紙粘土製作～顔～』

観察画の表情のある顔を元に、紙粘土を使って自分の顔を作りました。顔の細かいパーツを粘土で作ること、色を塗ることを頑張りました。観察画と見比べながらご覧ください。



『共同製作～幼稚園の思い出～』

すみれ・ばら合同で幼稚園の思い出を振り返り、チャレンジ保育（魚つかみ・花火）、運動会（組体操）の3つを作りました。友だちと相談し協力し合って作り上げた作品です。

ひとりひとりどんな場面が思い出に残っているのかお子様を探しながらご覧ください。



作品紹介

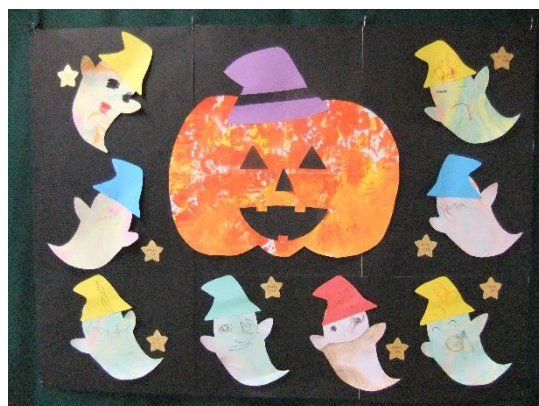
～さくら組～

ゆり組

ゆり組では、1年を通して「手形」「足形」をテーマに製作をしています。最初は、手や足に絵の具を塗ることに抵抗のあるお友達もいましたが、泥遊びやフィンガーペイントなど感触遊びを多く取り入れていく中で少しずつ慣れていき、楽しみながらできるようになりました。

今まで作ってきた作品を展示しています。

ゆっくりご覧ください。



年少児

「ハロウィンのおばけ」

ランダ先生とのハロウィンパーティーを楽しんだ年少さん。そのハロウィンにちなんでおばけを作りました。ひとりひとり違った形のかわいいおばけをご覧ください。



年中児

『人形になってはい！ポーズ！～牛乳パック人形～』

牛乳パックの体に画用紙を蛇腹折りして作った手足をつけた人形です。伸び縮みする手足で好きなポーズをとっています。



年長児

『おみこし』

1学期におみこしの由来を知り、友だちと話し合いをしながらクラスでオリジナルのおみこしを作りました。それぞれ願い事を込めて作った作品です。



どれも素敵な作品です。ぜひゆっくりご覧ください。